

大分県「生涯を通じた障がい者の学び支援事業」

報告書

(令和4～6年度)



大分県教育委員会

はじめに

「誰もが障がいの有無にかかわらず共に学び、生きる共生社会」の実現に向け、国においては、平成28年に、障がいを理由とする不当な差別の解消や合理的配慮の提供義務等を定めた「障害者差別解消法」が施行され、翌平成29年に、文部科学省に新たに「障害者学習支援推進室」が設置されました。また、文部科学大臣のメッセージ「特別支援教育の生涯学習化に向けて」では、障がいがある方が学校卒業後も生涯を通じて教育や文化、スポーツなどの様々な機会に親しむことができるよう、支援体制の充実に取り組むことを各地方公共団体に要請しています。

このような情勢の中で、大分県としても障がいがある方が地域の中で学び続けることのできる場の確保が課題となりました。これまでは福祉施策として、パラスポーツやパラアートの振興のための様々な取組が展開され成果を上げてきましたが、生涯学習という観点からみると、取組は十分とは言えませんでした。

そこで、大分県教育委員会では、令和4年度から文部科学省委託事業「学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業」を受託し、「生涯を通じた障がい者の学び支援事業」と銘打って、社会教育・特別支援教育・障がい福祉関係者の連携体制（地域連携コンソーシアム会議）を構築し、様々な方からご助言をいただきながら取組を推進してきました。

まず事業開始にあたり、障がいがある方や保護者・支援者の生涯学習に関するニーズや実態把握のための全県的な調査を行いました。その結果、卒業後の学びのニーズは高いものの、学びの場となる講座やイベント等に関する情報取得に困難を感じていることがわかりました。そのため、専用サイト「かたろうえ大分」を開設して情報の一元化に取り組むとともに、リーフレットを発行し、事業の周知を図りました。また、地域で学び、交流する場の拡充を図るため、公民館や青少年の家、大分大学等でのモデル事業等、具体的な実践を積み重ねてきました。

3年目にあたる今年度は、障がいがある方が毎週集い、交流しながら学べる拠点として「おおいたユニバーサルカレッジ」を、さくらの杜高等支援学校内に設置し、好評を博しています。

本報告書は、3年間の大分県の取組状況をまとめるとともに、各事業の創意工夫あふれる活動内容を紹介しています。ぜひ御一読いただき、今後の障がい者の生涯学習推進の一助にいただけると幸いです。

結びに、各市町村教育委員会関係各課の皆様をはじめ、当事業の実施及び本報告書の作成に御協力いただいた関係者の方々に深く感謝申し上げますとともに、大分県の取組が、障がいのあるなしに関わらず誰もが共に学び、生きる共生社会の実現の一步になることを祈念申し上げます。

令和7年3月

大分県教育庁社会教育課長 矢野 修

目 次

I 事業概要

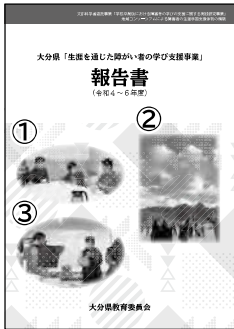
- 1. 令和6年度 文部科学省委託事業の概要及び大分県委託事業の概要・・・ 2
- 2. 事業実施日程（令和4～6年度）・・・ 4

II 具体的取組

- 1. 地域連携コンソーシアム会議 (1)概要（令和4～6年度）・・・ 8
 - (2)令和4年度実績・・・ 9
 - (3)令和5年度実績・・・ 10
 - (4)令和6年度実績・・・ 11
- 2. 調査研究 (1)概要（令和4～6年度）・・・ 12
 - (2)実態及びニーズ調査（令和4年9月実施）・・・ 13
 - (3)実践事例集（令和6年3月発行）・・・ 14
 - (4)先進地視察・・・ 15
- 3. 実践研究 (1)概要（令和4～6年度）・・・ 18
 - (2)モデル公民館・図書館・・・ 19
 - (3)大分大学生涯学習講座・・・ 28
 - (4)県立青少年の家ワンデイクャンプ・・・ 30
 - (5)特別支援学校出前講座・・・ 32
- 4. 普及・啓発 (1)概要（令和4～6年度）・・・ 34
 - (2)研修・・・ 35
 - (3)おおいたユニバーサルカレッジ・・・ 37
 - (4)「かたろうえ大分」及び動画教材・・・ 39
 - (5)「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」・・・ 40

III 成果と課題、今後の展望・・・ 42

IV 資料・・・ 45



表紙の写真について

- ①おおいたユニバーサルカレッジ「茶道体験」
- ②さくらの杜高等支援学校出前講座「ドローン体験」
- ③大分大学生涯学習講座「絞り染め体験」

I

事業概要



1. 令和6年度 文部科学省委託事業の概要及び大分県委託事業の概要

令和6年度 文部科学省委託事業の概要

学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業

令和6年度予算 1.36億円
(前年度予算額 1.41億円)



文部科学省

現状・課題

- ・障害当事者にとって、生涯学習機会が少ない。どのような学習があるかわからない。
- ・自治体における障害者の生涯学習活動のため持続可能な体制が整っていない。
- ・障害/障害者の学びに関する理解を深めていくことが必要。
- ・「合理的配慮」の義務化（改正差別解消法）、「情報保障」の確保の法制化（情コミュ法・読書バリアフリー法）

事業内容

現状分析・課題整理

1. 生涯学習を通じた 共生社会の実現に関する調査研究 3百万円（3百万円）

テーマ別の調査研究を実施し、障害者の生涯学習に関する現状分析、課題整理を行う。

例：地方公共団体及び障害者本人を対象とした実態調査（R4）、県民生活障害者等の生涯学習に関する実態調査（R3）など

実践研究

2. 地域における持続可能な学びの支援に関する実践研究 108百万円（116百万円）

課題解決に資する実践研究を実施。都道府県レベルの持続的な体制整備、市区町村と民間団体等との連携及び大学等による多様なプログラムの開発・実証を支援し、好事例やノウハウを蓄積する。

積極的な体制整備

(1) 地域コンソーシアムによる障害者の生涯学習支援体制の構築
・都道府県（指定都市）におけるコンソーシアム形成、都道府県（指定都市）が中心となり、大学や特別支援学校、社会福祉法人、地元企業等が連携構築
単価：620万円/件 件数：10箇所 対象：都道府県、指定都市

生涯学習プログラムの開発・実証

(2) 地域連携による障害者の生涯学習機会の拡大促進
・市区町村と民間団体等との連携による多様な学習プログラムの開発・実証
・重度重複障害者向けの個別型学習プログラムも対象
単価：130万円/件 件数：30箇所 対象：市区町村、民間団体等

(3) 大学・専門学校における生涯学習機会創出・運営体制のモデル構築
・大学等における専門性を活用した学習プログラムの開発・実証
・学生の参加による、同年代への啓発活動を推進するプログラムの実施
単価：150万円/件 件数：6箇所 対象：大学、専門学校

普及・啓発

3. 普及・啓発活動の強化 36百万円（22百万円）

障害者の生涯学習活動を広げるため、1.の調査結果や2.の実践研究の成果を発信/水平・垂直展開するコンファレンス等を実施するとともに、アドバイザーの派遣を行う。

(1) 障害者参加型フォーラム
・障害者の声、意見、考えを共有し、共生社会の実現に向け、障害当事者、関係者等の参加を得て、障害者の学びに関するテーマ（先進的な学習プログラムやICTを活用した学び、読書/バリアフリーと情報保障等）に焦点を当てたフォーラムを開催する。

(2) 共生社会コンファレンス
・障害者の学びの場の充実を目指し、障害者本人による学びの成果発表や学びの場づくりに関する討議会の開催、障害者の生涯学習活動に関する研究協議を行う。共生社会コンファレンス（各都道府県）を全国各地域で展開。必要に応じて、障害者や関係者等によるテーマ別コンファレンスも開催。

(3) アドバイザー派遣
・全国における障害者の生涯学習の活動を支援するため、新たに取組を推進・検討しようとする団体等にに対して、実証に際して、障害者の生涯学習推進に関する様々な知見を有する人材をアドバイザーとして現地派遣を行う。

ゴール 「誰もが、障害の有無にかかわらず共に学び、生きる共生社会」を実現する。

担当：男女共同参画共生社会学習・安全課

令和6年度「学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」

37団体



令和6年度 大分県事業の概要

生涯を通じた障がい者の学び支援事業 ～共に生き、学ぶ社会の実現に向けた生涯学習支援に関する実践研究～（予算：7,995千円）

「学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究」（国庫委託10/10）

これまでの
取組による
成果と課題

- 地域連携コンソーシアム会議の実施：社会教育・特別支援教育・障がい福祉関係者の連携体制の構築
- 実態・ニーズ調査及び大学や社会教育関連施設（公民館等）、特別支援学校における講座の実施
- 専用情報サイト「かたろうえ大分」開設：障がい者の学びに関するイベントや活動団体情報の集約・発信
- 県内への普及に向けた広報の工夫が必要
- 障がい者が参加しやすい学びや体験の機会は地域によって偏りがある

【大分県の障がい者の状況】

- 障がい者数（93,702人）
- （R3）県障がい福祉計画「県障がい児福祉計画」より
- 支援学校卒業予定者 181人（R5年度）
- ※毎年約200名が卒業

【根拠法令等】

- 障害者権利条約（H26年）
- 障害のある人が成人教育及び生涯学習において良質な教育を受けられる公平な機会を与えられる（第24条教育）
- 障害者差別解消法（H28年）
- 全ての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資する（第1条）

【重点：1年目】R4

- ①コンソーシアム体制整備
- ②調査研究 ③HP開設
- ④実践研究の実施

【重点：2年目】R5

- ①県下への普及（研修・HPの拡充）
- ②社会教育施設での講座拡充

【重点：3年目】R6

- ①関係者の連携体制の確立
- ②学校教育から社会教育への円滑な接続、保護者への普及啓発
- ③学びの拠点構築、県内全域での講座等の実施
- ④情報の一元化、アクセシビリティの保障

具体的
取組

I【推進協議会（コンソーシアム）の実施】（年3回）290千円

（内容）関係機関のネットワーク化（情報や課題を共有し、取組について協議）

（構成）県教委、県障害福祉課、特別支援学校、大分大学、市教委、県社会福祉協議会、社会福祉法人、企業、障がい者支援団体、生涯学習関係団体

II【調査研究】488千円

- 先進地の視察（千葉県、兵庫県等）により得た成果を取組に還元
- 【新】3年間の研究結果についてまとめた報告書を作成

III【実践研究】2,389千円

- 大分大学による、知的障がい者を対象とした生涯学習講座の拡充（年10回程度）
- 公開講座（例）「アートワークショップ」「バラスポーツ」（R5実績より）
- 社会教育関連施設における学習の場や学習プログラム、居場所の提供
 - ・県立青少年の家での一般利用に向けた体験活動（自然散策、創作活動）
 - ・公民館等での講座（スポーツ、調理実習、スマホ教室など）
- 特別支援学校出前講座（生徒・保護者を対象にした「卒業後の学び」紹介・体験）
- 【新】NPO団体等、民間との連携協働による市町村社会教育施設での講座実施



公民館講座

大分大学講座



ロボット相模

IV【普及啓発】4,828千円

- 【新】障害平等研修（DET＝Disability Equality Training）の実施による支援者の資質向上
- 【新】恒常的な活動や交流を行う「学びの拠点」の設置
- 自宅学習のニーズに応じた動画教材作成・配信
- 「県内コンファレンス（実践交流会）」開催
- 情報発信…「かたろうえ大分」（専用ページ）の充実



学びの拠点イメージ

HP

効果

- 障がい者の学びを支援する人材の育成
- 障がい者の有無に関わらず地域で共に学べる場や機会の拡大
- 持続可能な学びの体制の構築

令和6年度 文部科学省委託事業申請 取組概要

別添1-2（別紙1） 取組概要 地域コンソーシアムによる障害者の生涯学習支援体制の構築

大分県教育委員会（所在地：大分市府内町3丁目10番1号）

事業名

生涯を通じた障がい者の学び支援事業

事業の趣旨・目的

・障がい者の生涯にわたる学びを支援するため、以下の取組を行う。

- ①教育と福祉等、分野横断的・持続的な関係者の連携体制の確立（コンソーシアム）
- ②学校教育から社会教育への円滑な接続、保護者への普及啓発（出前講座等）
- ③「学びの拠点」構築、県内全域での講座等の実施（モデル事業、青少年の家、大学）
- ④情報の一元化、アクセシビリティの保障（専用ウェブサイト、リーフレット）

事業実施体制・連携先

実施主体 大分県地域連携コンソーシアム

- 大分大学 ○特別支援学校 ○大分県社会福祉協議会 ○大分県障害者社会参加推進センター ○芸術文化 ○スポーツ団体 ○当事者団体 ○企業
- 行政（市教委、県教委（社会教育課、特別支援教育課）、県福祉保健部）

事務局 県教育委員会社会教育課（事業のコーディネーター的役割も担う）

事業内容

I. 関係機関との連携体制の整備・確立

（内容）関係機関のネットワーク化（情報や課題を共有し、取組について協議）→地域連携コンソーシアム（推進協議会）実施…6月、11月、2月

（構成）県教委、県障害福祉課、特別支援学校、大分大学、市教委、県社会福祉協議会、市町村自立支援協議会、企業、障がい者支援団体、芸術・スポーツ関係団体

II. 生涯学習を通じた共生社会の実現に関する調査研究

- 先進地の視察（宮崎県、東京都等）により得た成果を取組に還元
- 【新】3年間の研究結果についてまとめた報告書を作成し、3年間の結果を検証するとともに持続可能な事業のあり方を検討

III. 地域における持続可能な学びの支援に関する実践研究

- 大分大学における、知的障がい者を対象とした生涯学習講座の実施（年10回程度）
- 社会教育施設（公民館、図書館、県立青少年の家等）における学習の場や学習プログラム、居場所の提供（8施設、計30回程度）
- 特別支援学校出前講座の実施での生徒・保護者に対する啓発と「卒業後の学び」への誘導（7校～10校）

IV. 障がい者の学びに関する普及・啓発や人材育成に向けた取組

- 【新】障害平等研修（DET（＝Disability Equality Training）研修）やモデル事業関係者研修の実施による支援者の資質向上
- 【新】恒常的な活動や交流を行う「学びの拠点」の設置…毎週決まった曜日に集まり、利用者同士あるいは支援者と交流、学習する場づくりの支援
- 自宅学習のニーズに応じた動画教材開発・配信…基本的な生活スキル、趣味やレクリエーション等幅広いジャンルの学習動画を作成
- 「県内コンファレンス（実践交流会）」開催…好事例の共有や研究協議等を行うことで、障がい理解の促進や学びの場の担い手の育成学びの場の充実を目指す
- 情報発信…「かたろうえ大分」（専用ページ）の改修・掲載内容の充実

事業終了後の目指す方向性

「障がい者の生涯学習支援」の継続・発展→県として事業化する

- ①地域コンソーシアムの維持 ②特別支援学校出前講座の拡充
- ③ウェブサイト「かたろうえ大分」の継続 ④「学びの拠点」の定着

支援（アドバイザー派遣、講師紹介等）

各市町村等：研修・講座を事業化、県立青少年の家：一般利用として参加受入検討

その他

障がい者の生涯学習に関する専用サイト「かたろうえ大分」に県の取組や各種団体・イベント情報、学習動画を掲載



HPのQRコード



HP掲載の学習動画（他5本）

2. 事業実施日程（令和4～6年度）

令和4年度 事業実施日程

※数字は日付

月	コンソーシアム	調査研究	実践研究	普及啓発
6	第1回コンソーシアム会議(28)			
7				公民館テーマ別研修(14)
8				
9		実態およびニーズ調査実施		HP「かたろうえ大分」開設 公民館テーマ別研修(16)
10			かかぢワンデイキャンプ(1) モデル公民館講座(豊後大野)(4, 25)	
11	第2回コンソーシアム会議(16)	実態およびニーズ調査報告書発行	かかぢワンデイキャンプ(7, 28) 大分大学生涯学習講座(12, 26) ここのえワンデイキャンプ(19) モデル公民館講座(豊後大野)(29)	
12		先進地視察(春日井市コンファレンス)(10)	大分大学生涯学習講座(3, 10, 24) モデル公民館講座(豊後大野)(20)	
1			モデル公民館講座(豊後大野)(23)	HP「かたろうえ大分」改修(ユニバーサル機能追加)
2	第3回コンソーシアム会議(22)	先進地視察(東北ブロックコンファレンス)(11, 12)	大分大学生涯学習講座(23)	九州・沖縄ブロックコンファレンス開催(4) 特別支援学校出前講座(13, 17, 22)
3				リーフレット発行(8)



第1回地域連携コンソーシアム会議



大分大学生涯学習講座「太極拳」
体をメンテナンスすることの大切さを学ぶ



かかぢワンデイキャンプ
助け合いながら
マイ Spoon を作る利用者

令和5年度 事業実施日程

※数字は日付

月	コンソーシアム	調査研究	実践研究	普及啓発
6	第1回コンソーシアム会議(23)	先進地視察(紀の川市)(20)	モデル公民館講座(中津)(2)	「かたろうえ大分」改修・公開(28)
7			モデル公民館講座(豊後大野)(31)	公民館等講座支援者研修(由布市)(5) 公民館テーマ別研修(14)
8			モデル公民館講座(豊後大野)(29)	
9			かかぢワンデイキャンプ(22) モデル公民館講座(豊後大野)(26)	
10		先進地視察(神戸大学)(7)	大分大学生涯学習講座(8, 15, 22, 29) モデル公民館講座(由布)(12) モデル公民館講座(豊後大野)(31) かかぢワンデイキャンプ(26)	
11	第2回コンソーシアム会議(24)		かかぢワンデイキャンプ(9, 11) 特別支援学校出前講座(9, 14, 21) ここのえワンデイキャンプ(11) モデル公民館講座(由布)(16) 大分大学生涯学習講座(12)	
12			九重青少年の家(2) 香々地青少年の家(2) モデル公民館講座(中津)(1) モデル公民館講座(豊後大野)(5) 大分大学生涯学習講座(7, 21) モデル公民館講座(由布)(25)	
1		先進地視察(宮崎県コンファレンス)(27)	モデル公民館講座(中津)(15) 特別支援学校出前講座(15, 16) モデル公民館講座(豊後大野)(16)	コンファレンス(九州・沖縄ブロック)(21)
2	第3回コンソーシアム会議(22)	先進地視察(北海道コンファレンス)(2, 3)	モデル公民館講座(中津)(11, 18) 特別支援学校出前講座(13) モデル公民館講座(由布)(16) モデル公民館講座(豊後大野)(20)	動画教材制作、掲載
3		事例集発行(7)	モデル公民館講座(中津)(3)	



モデル公民館(豊後大野市)
初めての太鼓演奏を楽しむ



大分大学生涯学習講座「アートワークショップ」
休憩時間のクイズ大会で大盛り上がり



動画教材「大分の郷土料理を作ろう」

令和6年度 事業実施日程

※数字は日付

月	コンソーシアム	調査研究	実践研究	普及啓発
5	第1回コンソーシアム 会議(31)			公民館等講座支援者研 修(日田市)(23)
6			モデル公民館講座(中津)(2)	おおいたユニバーサル カレッジ OUC 開講、 講座(1, 11, 18, 25) 公民館等講座支援者研 修(中津市)(24)
7			モデル公民館講座(国東)(6) モデル公民館講座(中津)(7) モデル公民館講座(豊後大野)(16) モデル公民館講座(由布)(22)	障害平等研修(19) 「かたろうえ大分」改修 OUC (9, 13, 16, 23, 30)
8			モデル公民館講座(国東)(3) モデル公民館講座(豊後大野)(6) モデル公民館講座(杵築)(24) モデル公民館講座(中津)(25)	OUC (3, 20)
9			モデル公民館講座(中津)(1, 29) モデル公民館講座(豊後大野)(3) モデル公民館講座(由布)(12) モデル公民館講座(国東)(21)	OUC (7, 10, 17)
10	第2回コンソーシアム 会議(15)		モデル公民館講座(豊後大野)(1) 特別支援学校出前講座(3, 19) モデル公民館講座(国東)(5) かかぢワンデイクャンプ(8, 15) モデル公民館講座(杵築)(12)	OUC (5, 8, 15, 22)
11		先進地視察(国立市) (15) 近畿ブロックコンファ レンス参加(オンライ ン)(27)	モデル公民館講座(中津)(3) モデル公民館講座(日田)(3, 24) モデル公民館講座(豊後大野)(5) かかぢワンデイクャンプ(6, 13) モデル公民館講座(由布)(11) モデル公民館講座(国東)(16) 大分大学生涯学習講座(23)	公民館出前講座(17) OUC (12, 19, 26)
12			モデル公民館講座(中津)(1) モデル公民館講座(豊後大野)(3) ここのえワンデイクャンプ(7) 大分大学生涯学習講座(7, 21)	公民館出前講座(15) OUC (10, 17, 24)
1		先進地視察(千里金蘭 大学コンファレンス) (12) 宮崎コンファレンス (オンライン)参加(18)	モデル公民館講座(中津)(5) モデル公民館講座(豊後大野)(14) モデル公民館講座(由布)(21) モデル公民館講座(杵築)(24) 特別支援学校出前講座(21, 28, 29, 31)	OUC (14, 21, 28)
2	第3回コンソーシアム 会議(19)		モデル公民館講座(中津)(2) 特別支援学校出前講座(4, 18) ここのえワンデイクャンプ(22) 大分大学生涯学習講座(8)	公民館等講座支援者研 修(由布市)(7)
3		報告書発行(7)	かかぢワンデイクャンプ(2)	